

# 第72回近畿中学校軟式野球大会

大会第3日目準決勝第1試合 姫路市立天津中学校 (兵庫) 対 福知山市立日新中学校 (京都)

天候：晴れ 会場：紀三井寺公園野球場 試合開始時刻 8:26 試合終了時刻 10:25

試合経過		1	2	3	4	5	6	7	8	9	R	本塁打		
	大津	0	0	0	0	0	5	0				5	三塁打	
	日新	0	3	0	0	0	0	0				3	二塁打	川北(日新)川北(日新)

投手成績			投手名	回数	打者数	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
	大津		入江	2	13	41	4	0	2	3
紺野			5	19	65	4	3	1	0	
日新		下森	3	12	51	4	0	2	0	
		堂本	2 2/3	17	64	4	0	4	2	
		中川	1 3/1	8	26	1	1	2	3	



終盤に逆転に成功した大津打線

打撃成績《先攻》

打撃成績《後攻》

守備	選手名	1	2	3	4	5	6	6	7	8	守備	選手名	1	2	3	4	5	6	7	8	9
[中]	片岡	左飛		右安		中安	右安		二飛		[遊]	濱田	中飛	左安		空三振			遊ゴ		
[三]	太田	左安		四球		三失	四球				[三]	川北	一ゴ	右安		右2			右2		
[捕]	紺野	四球		左飛		四球	中安				[捕]	赤井	左安	死球		三ゴ			四球		
[一]	彦坂		中安		三ゴ	三ゴ	死球				[一]	滝本	三失	遊飛			空三振		三ゴ		
[右]	入江		二ゴ		三飛		中飛	四球			[二]	片山	右飛		左安		右安		中飛		
[右]	廣田		捕権打		二安		三ゴ	空三振			[右]	四方		左安	投権打		二飛		中飛		
[二]	岸原		三ゴ		三ゴ		死球		三ゴ		[左]	宮崎		四球	空三振			中飛			
[左]	大田			左飛		二ゴ	中安		投ゴ		[中]	廣野		捕ゴ	投飛			三飛			
[遊]	堀井			中安		一ゴ	四球		一失		[投]	下森		捕邪飛		★		※			
											[投]	堂本(4回表)				★二飛					
											[投]	中川(6回表)						※空三振			

**試合経過**  
 2回裏、日新中は6番四方君の左安からチャンスをつくり、1番濱田君、2番川北君の連続適時打で3点を先制する。大津中は初回から毎回走者を出すもあと1本が出ず、無得点の回を重ねていたが、6回表、2死満塁のチャンスから1番片岡君の適時打等で1点差とし、3番紺野君の適時打の間に3点が入り、逆転に成功する。日新中は先発下森君が3回無失点の好投で作るも、リードを守り切ることが出来なかった。大津中は救援した紺野君が7回まで無失点の好投を見せ、5対3で勝利し、決勝進出を決めた。

**監督主将一言**  
 【大津中】桂監督：この試合は、子ども達に助けられた試合でした。ヒットがたくさん出た試合だったけれども、点を取れなかったのは監督としてまだ未熟な部分があったと感じました。諦めない野球をしてきたので地区予選の時と同じように2死から点を取り逆転することが出来ました。また、なるべく次の試合のことは子ども達には言わず、選手全員が日新に勝つことだけを思い試合に臨めたと思います。次の試合も自分たちの試合をしていきたいです。  
 紺野主将：打席に立ったときは仲間の声があり、そのおかげでヒットを打てました。全国が決まる試合ということもあり、緊張していましたが、いつも通りのイメージで試合に臨むことができました。この良い流れで近畿大会を優勝したいと思います。  
 【日新中】池田監督：大津中の打撃がコンパクトで、ヒットの数を重ねられてしまった。戦術面において相手の方が上手だった。次の試合では、日新中の持ち味の機動力と打球の角度を下げることを意識して打てるようにしていきたい。  
 濱田主将：自分たちのチャンスを活かせず、逆に相手のチャンスを助けてしまった。次の試合では反省を活かして全国大会に出場出来るように頑張っていきたいです。



3回から救援し無失点の好投を見せた  
大津中紺野君



先発して試合を作った  
日新中先発下森君



最終回までチャンスをつくり続けた  
日新中打線